# 編 修 趣 意 書
（教育基本法との対照表）

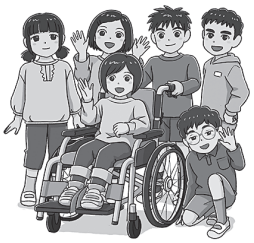
| 受理番号 | 学校 | 教科 | 種目 | 学年 |
|---|---|---|---|---|
| 104-91 | 小学校 | 社会科 | 社会 | 第３学年 |
| 発行者の番号・略称 | 教科書の記号・番号 | 教科書名 | | |
| 17 教出 | 社会 307 | 小学社会３ | | |

## １．編修の基本方針

## 学びのチカラで　人と社会を　未来へつなぐ

自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。
そのような思いをこめて、私たちはこの教科書を作りました。

この教科書は、人々が幸せに生きていくためには「どうなることがよいか」と子どもが粘り強く調べ、考え、意見を表明していくことができる過程を大切にしています。
多様な人々と対話を重ね、理解を深め合いながら、考えることをあきらめない子どもが育つことを願って編集しました。その特色は以下のとおりです。



### 特色１

「調べたり考えたりする力」がつく教科書

❶「問題解決的な学習」の進め方が身につきます。
❷「社会的な見方・考え方」を働かせた学びを促します。
❸対話的な学習を促し活発な表現活動につなげます。

### 特色２

「主体的に楽しく学べる」教科書

❶豊富な資料やデジタル・コンテンツが関心や意欲を高めます。
❷「見通し」をもって追究を進められるようになっています。

### 特色３

「社会とつながる」子どもを育てる教科書

❶社会に生きる多様な人たちの姿から学べます。
❷「持続可能な社会」の実現に向けた「選択･判断」や「構想」などの場面を充実させました。

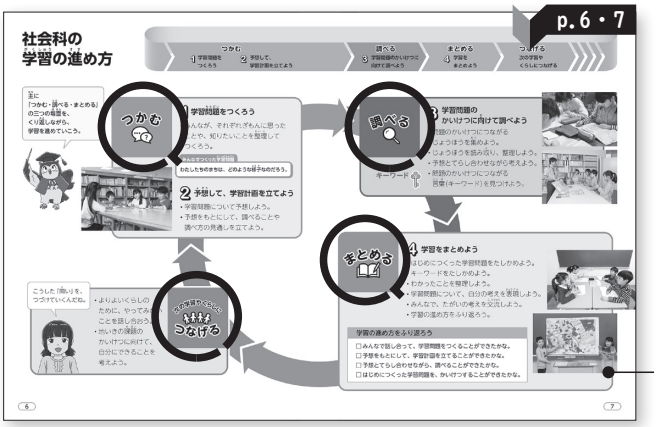
# 特色1 「調べたり考えたりする力」がつく教科書

## ①「問題解決的な学習」の進め方が身につきます。

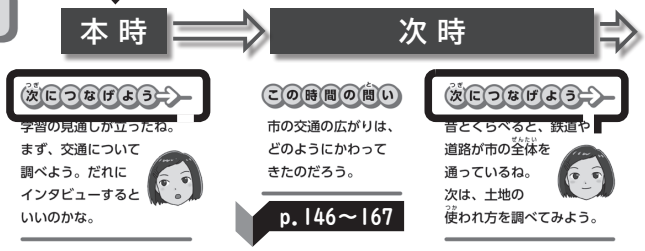
各単元の「つかむ」場面に「学習問題」をつくる活動を位置づけています。

1単位時間の内容を基本的に1見開き（2ページ）で構成しています。

各見開きの左ページに**「この時間の問い」**を掲載し、学習が「問い」で展開していく流れを重視しました。

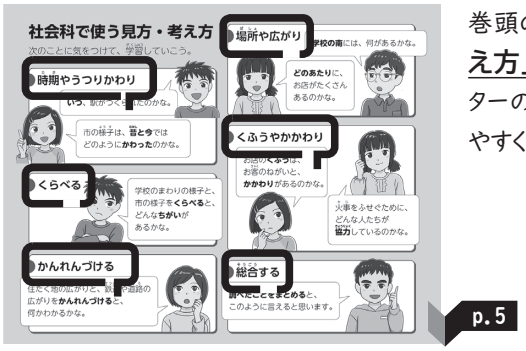



巻頭に**「社会科の学習の進め方」**のモデル図を掲載し、問題解決的な学習の流れがわかるようにしました。




見開きの右ページ下部に**「次につなげよう」**を掲載しています。各時間の「問い」がつながり、単元を通して一貫した追究を進められます。

## ②「社会的な見方・考え方」を働かせた学びを促します。

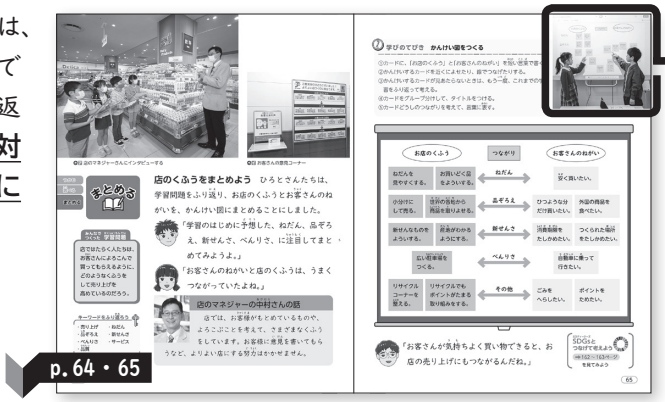



巻頭の**「社会科で使う見方・考え方」**で、視点や方法を、キャラクターのふきだしが具体的に、わかりやすく例示しています。

学習を通して、どのような「見方・考え方」を主に働かせたかを、キャラクターの**ふきだしでふり返り**ます。

## ③ 対話的な学習を促し活発な表現活動につなげます。

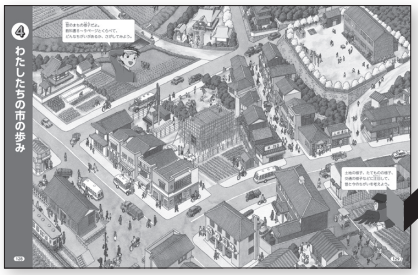
「まとめる」ページでは、「思考ツール」などで学習を整理してふり返り、考えを伝え合う**対話的な学習を多様に例示**しています。



**ICTを活用した表現活動の例**も掲載しています。

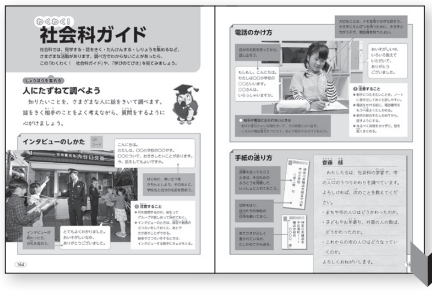
# 特色2 「主体的に楽しく学べる」教科書

## ① 豊富な資料やデジタル・コンテンツが関心や意欲を高めます。




地域副読本と併用しやすい**ワイドな資料**を全部で4か所、掲載しています。

p. 128・129




巻末に**「わくわく! 社会科ガイド」**を12ページにわたり掲載し、学習技能を楽しく学べるようにしました。

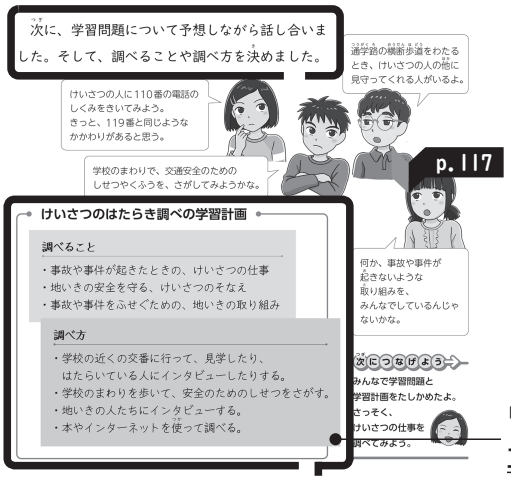
p. 164～175

紙面に印刷されたニ次元コードから子ども自身が活用できる**デジタル・コンテンツに簡単にアクセス**できます。

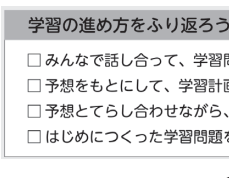
- ●動画
- ●ワークシート
- ●補助資料
- ●クイズ式教材

ここからアクセス

## ② 「見通し」をもって追究を進められるようになっています。

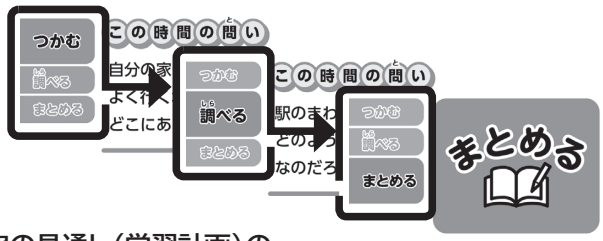



「つかむ」場面では**追究の見通し(学習計画)の立て方を丁寧に例示**しています。



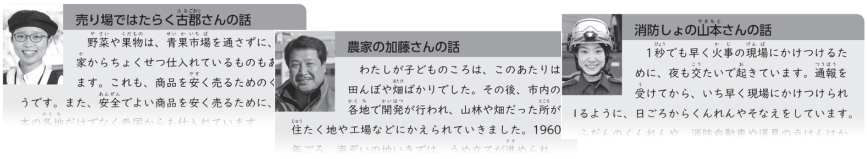

巻頭のモデル図で、**「学習の進め方」をふり返る視点を例示**し、学び方の改善につなげられるようにしています。

学習が今どの段階にあるのかを毎時、**インデックス**で確かめられるようにしました。



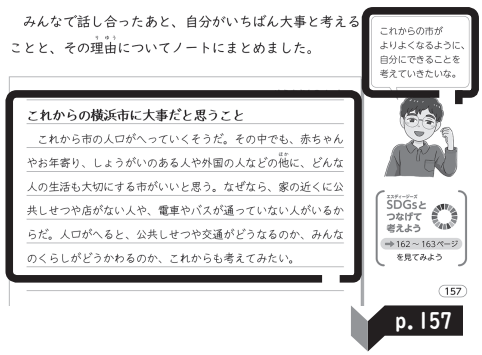

# 特色3 「社会とつながる」子どもを育てる教科書

## ① 社会に生きる多様な人たちの姿から学べます。




実在する**人物のインタビューを多数掲載**(第3学年で39か所)しました。その思いにも触れながら臨場感豊かに紹介しています。

## ② 「持続可能な社会」の実現に向けた「選択・判断」や「構想」などの場面を充実させました。




社会的な「選択・判断」や、地域や社会のこれからについて「構想」する学習場面を、**「つなげる」**として充実させました。

**「SDGsとつなげて考えよう」**は、地域や社会、暮らしのあり方のこれからについて考えることを促します。

## 2．対照表

| 図書の構成・内容 | 特に意を用いた点と特色 | 該当箇所 |
|---|---|---|
| 生活科をふり返ろう<br>社会科で使う見方・考え方<br>他の教科などとのかかわり<br>社会科の学習の進め方 | ・生活科の代表的な学習場面を想起するページを設け、社会科への接続をスムーズに図り、関心や意欲を高めることができるようにしました。〈第１号〉<br>・社会科と他の教科等との学習連携を示した「他の教科などとのかかわり」を掲載し、横断的な学びに向けて意欲を高められるようにしました。〈第１号〉 | p.4<br>p.5 |
| １　わたしたちのまちと市<br>１　まちの様子<br>２　市の様子 | ・地域や市の地形や土地利用、緑地の分布について学習することを通して、自然環境の保全が大切であることに気づくことができるようにしました。〈第４号〉<br>・市内に古くから残る建造物や街道などを数多く取り上げることで、地域の伝統や文化に対して愛着を深められるようにしました。〈第５号〉 | p.22-43<br>p.40・41 |
| ２　はたらく人と<br>わたしたちのくらし<br>１　店ではたらく人と仕事<br>選択［２　工場ではたらく人と仕事<br>選択［２　農家の仕事 | ・実在する勤労者に取材した「○○さんの話」を多数掲載し、その思いにも触れながら学習することができるようにして、職業と生活との関わりを考え、勤労を重んずる態度が養われるようにしました。〈第２号〉〈第３号〉<br>・障がいのある人に配慮した商店の取り組みを紹介して、様々な立場の人が共に生きる社会の形成に向けて意識を高められるようにしました。〈第３号〉<br>・商品の産地国の国旗を示し、国旗は尊重されるべきものであることを記述して、他国を尊重する態度が養われるようにしました。〈第５号〉<br>・販売や生産の仕事でリサイクルや廃棄物の減量が取り組まれていることを取り上げて、資源の節約や再利用に寄与する態度が養われるようにしました。〈第４号〉 | p.17ほか多数<br>p.57<br>p.61<br>p.63、p.80 |
| ３　地いきの安全を守る<br>１　火事からまちを守る<br>２　事故や事件からまちを守る | ・消防署や警察署で働く人たちが、地域の人々と協力・連携して安全を守っていることを学びながら、正義と責任、公共の精神を重んじることが大切であることに気づけるようにしました。〈第３号〉<br>・安全を呼びかける標語を考えて発表したり地域の安全マップをつくったりする学習活動を通して、自分や地域の安全を自ら守っていこうとする態度が養われるようにしました。〈第３号〉 | p.94-127<br>p.111、p.127 |
| ４　わたしたちの市の歩み<br>１　かわる道具とくらし<br>２　市のうつりかわり | ・「市のうつりかわり」の学習の最後に、自分たちの市のこれからについて考えて話し合う活動に取り組むことを通して、社会に参画する態度が養われ、地域に対する愛着を深めることができるようにしました。〈第３号〉〈第５号〉 | p.157 |
| 3年生の学習をふり返ろう<br>SDGsとつなげて考えよう<br>わくわく！ 社会科ガイド | ・第３学年の学習を SDGsとつなげてふり返ることを通して、環境の保全に向けて意識を高め、社会に参画する態度が養われるようにしました。〈第４号〉〈第５号〉 | p.162・163 |

## 3．上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

### POINT！全ての子どもが“学び”やすくするための配慮

#### 特別支援・人権教育への配慮

視覚や色覚、発達のあり方が多様であることを前提に、ユニバーサルデザインに配慮しています。

**カラーユニバーサルデザインに配慮**

色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすい配色にしています。また図版などは色だけでなく形や模様でも判別できるようにしています。

**ユニバーサルデザインフォントを使用**

本文には、ロービジョン（弱視）や読みに困難さがある学習障がいの子どもにも読みやすく配慮した「UDデジタル教科書体」を使用しました。

**感覚的に見やすく読みやすいデザインに配慮**

資料のネームにカタカナの記号を付けて共通理解を図りやすくしました。折り返しの多い文章は、読みやすさを考慮して改行しています。

**社会の多様性に配慮**

学習活動の場面では、性や国籍の違い、障がいの有無に関わらず多様な子どもが互いに協力し合いながら取り組む様子を描写しています。

## 造本上の工夫

### 判型

資料を大きく掲載できる幅広の判型です。ランドセルや机への収納にも配慮しました。

### 書体

フォントやポイントの違いにより、本文と資料、子どものノート例などを見分けやすくしています。

### 造本・用紙

年間の使用に耐えうる堅固な製本です。また、丈夫で軽量かつ写真や挿絵の表現力の高い再生紙を使用し、鮮明に印刷されています。

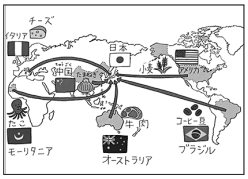
## POINT！今日的な課題への配慮

### カリキュラム・マネジメントへの配慮

●社会科と他の教科等との学習連携を示したイメージ図「他の教科などとのかかわり」を掲載し、横断的な学びが意識されるようにしました。(p.5)
●学年１冊の分冊は、年間を通したカリキュラム・マネジメントに活用しやすく、また、各単元の内容を関連づけながら学習を進めるうえで効果的です。

### 国旗の取り扱い

「商品はどこから」の絵地図上に各国の国旗を示し、側注欄で国旗のもつ意義や国旗は尊重されるべきものであることなどを記述しています。(p.61)




### 道徳教育との関連

人間の尊重や公共の精神、生命や自然に対する畏敬の念の涵養など、教科の特性に応じた道徳教育を行うことができます。(p.100)

### 防災・安全教育への対応

「地いきの安全を守る」で、火災や事故・事件の防止について学習することを通して、それらの原因や防止方法について理解できるようにしました。(p.94-127)

### 国際理解・グローバル教育への対応

店頭の商品や製品の原料が世界各地から運ばれてくること、地域で暮らす外国人が増えてきていることを学ぶ中で、自分たちの暮らしと外国との関りについて考えることができます。(p.60･61)(p.150)

### 教育のICT化への対応

●紙面に印刷された二次元コードから、子ども自身が活用できるコンテンツに簡単にアクセスできます。動画、ワークシート、補助資料、クイズ式教材など豊富に揃えました。家庭での学習にも活用できます。
●タブレット型端末などICT機器を活用している学習の様子や学習の例を積極的に掲載しています。(p.2･3)(p.17)(p.18)(p.65)(p.83)(p.112)(p.120)(p.122)(p.134)(p.144)(p.167)(p.168)
●学習者用デジタル教科書と教材、教科書に準拠した指導者用デジタル教科書を発行します。指導者用デジタル教科書には、動画、アニメーション、フラッシュ型教材などの各種のコンテンツや機能を搭載します。

## POINT！そのほかの取り組み

### 地図帳の活用

地図帳の使い方を詳しく解説したページを設けています。(p.170･171)

### 個に応じた学び

「もっと知りたい」ページは、意欲や関心に応じて、さらに広く、深く学習するときに活用することができます。(p.44)(p.45)(p.66･67)(p.158･159)

### 生活科との接続・連携

「生活科をふり返ろう」は、探検や観察など生活科の学習活動を想起しながら，社会科への関心や期待を高めます。(p.4)

# 編 修 趣 意 書
（学習指導要領との対照表、配当授業時数表）

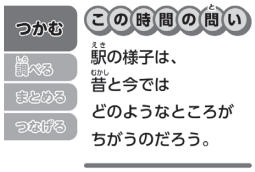
| 受理番号 | 学校 | 教科 | 種目 | 学年 |
|---|---|---|---|---|
| 104-91 | 小学校 | 社会科 | 社会 | 第３学年 |
| 発行者の番号・略称 | 教科書の記号・番号 | 教科書名 | | |
| 17 教出 | 社会 307 | 小学社会３ | | |

## １．編修上特に意を用いた点や特色

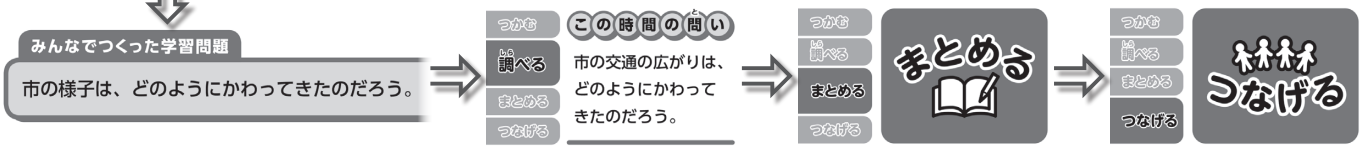
### 特色１「調べたり考えたりする力」がつく教科書

#### ①「問題解決的な学習」の進め方が身につきます。

●地域副読本を併用した**「問題解決的な学習」**の効果的な展開が可能



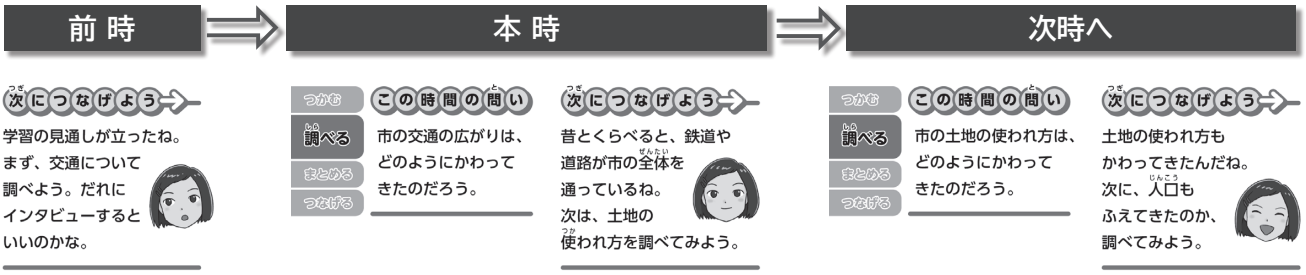

単元（学習のまとまり）の**「みんなでつくった学習問題」**と、単位時間ごとの中心的な問いである**「この時間の問い」**を明示しています。教科書の流れにそくして、問題解決的な学習を進めることができます。




●一貫した追究を進められる**「次につなげよう」**

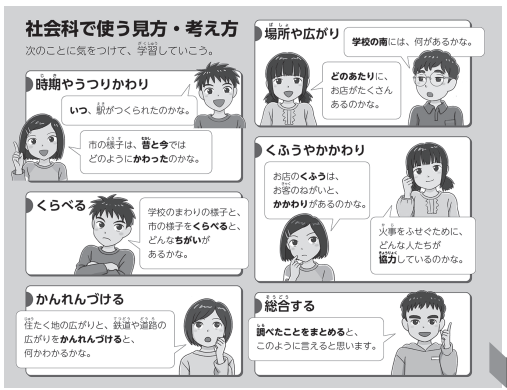
各時間の「問い」や「予想」がつながり、単元を通して問題解決的な追究を進められます。

p. 145～149




#### ②「社会的な見方・考え方」を働かせた学びを促します。

●「見方・考え方とはどういうことか」を巻頭でわかりやすく解説




p. 5

巻頭に**「社会科で使う見方・考え方」**を掲載しています。「時間」「空間」「関係」の視点や、「比較」「関連」「総合」の考え方について、具体的に、わかりやすくガイドします。

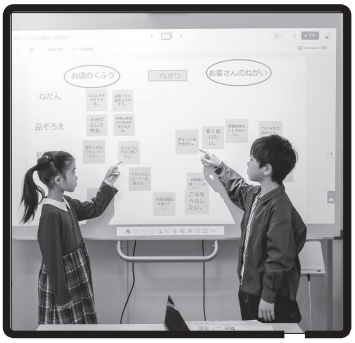
●学習内容にそくして「見方・考え方」を提示

p. 155

学習内容にそくして、「見方・考え方」を働かせた例を、キャラクターの**ふきだしの中に太字で**示しています。

## ③ 対話的な学習を促し活発な表現活動につなげます。

●対話的な学習の方法を多様に紹介する「まとめる」ページ

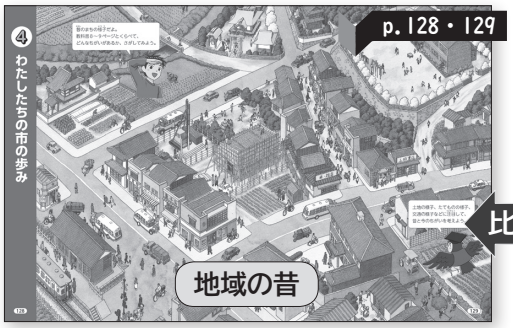


ICTを活用した表現活動など、学習内容に応じた方法を多様に紹介しました。対話的な学習を効果的に進めるうえで生かすことができます。

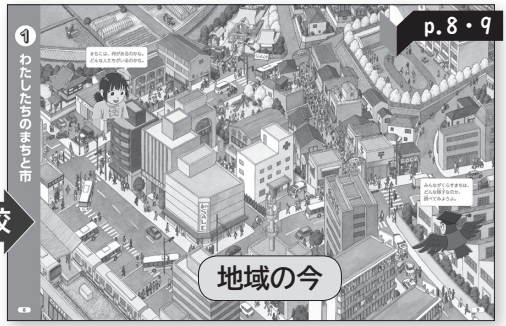
# 特色2 「主体的に楽しく学べる」教科書

## ① 豊富な資料やデジタル・コンテンツが関心や意欲を高めます。

●地域副読本と併用しやすいワイドな絵画資料を掲載

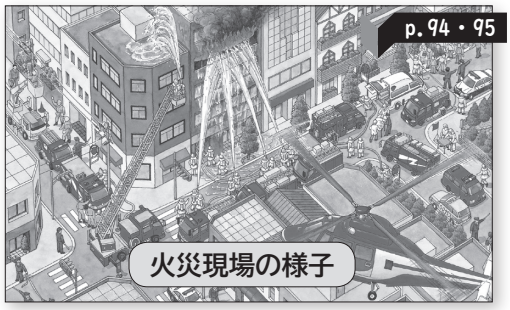



比較




4か所に掲載

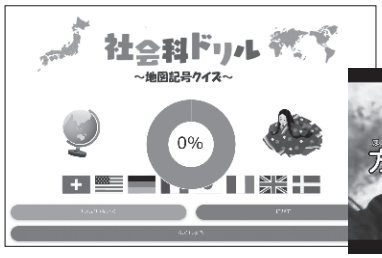
同じアングルで描かれた今と昔のまちの様子の比較から、時間の経過による変化に気がつきます。



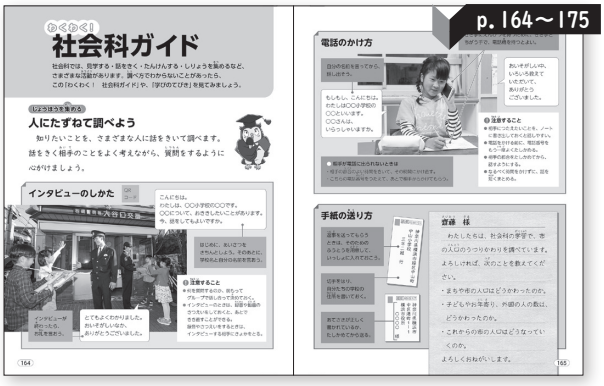

要素が精緻に描き込まれた絵画資料は、見学の予習などに活用できます。

●豊富なデジタル・コンテンツ

紙面に印刷された二次元コードから簡単にアクセスできます。子ども自身が活用できるコンテンツが豊富です。



●技能を学ぶ「わくわく！ 社会科ガイド」




情報を集める・読み取る・まとめる方法について、12ページを使って詳しく解説しています。

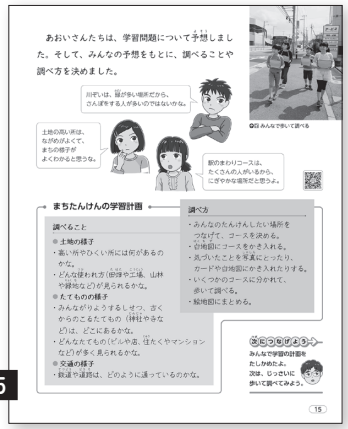
全41コンテンツ(外部リンクを含む)
- ●動画
- ●ワークシート
- ●補助資料
- ●資料の読み取り支援
- ●クイズ式教材

ここからアクセス

## ②「見通し」をもって追究を進められるようになっています。

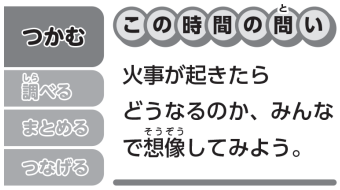
●追究の見通しの立て方を、ていねいに例示

学習問題をつくったあと、**「予想」「調べること」「調べ方」**について考え、追究の見通しを立てる場面を丁寧に例示しています。




p. 15

●各時間の学習段階を明示




学習が「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」のどの段階にあるのかを毎時、確かめながら見通しをもって学習を進めることができます。**「この時間の問い」の横に記載**されています。

●生活科や第３学年の学習をふり返る特設ページ

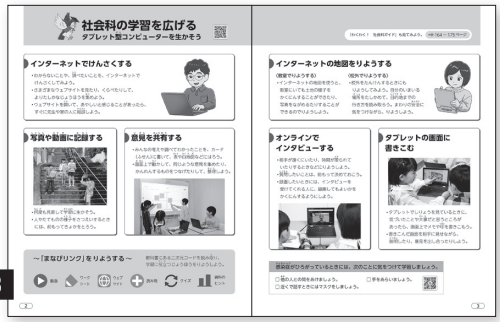
p. 4

p. 160・161

巻頭に**「生活科をふり返ろう」**、巻末に**「3年の学習をふり返ろう」のページを設けました。**学習内容だけでなく、どのような「見方・考え方」を主に働かせて学んできたのかをふり返ることを示唆して、第4学年の学習に生かしていけるようにしています。

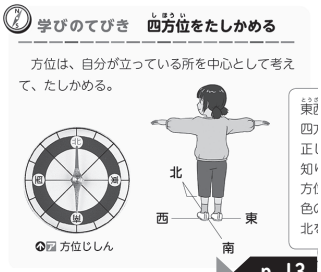
## ③「学び方」を学べます。

●タブレット型端末の活用のしかたを解説しています。




p. 2・3

●学習場面に応じた「学びのてびき」を適宜、提示しています。



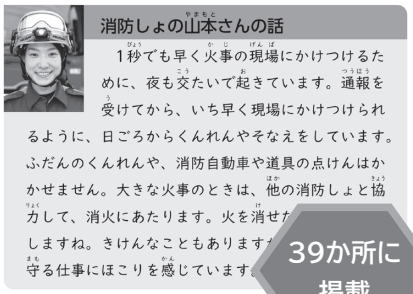

21か所に掲載

p. 13

## 特色3 「社会とつながる」子どもを育てる教科書

### ① 社会に生きる多様な人たちの姿から学べます。

●「○○さんの話」




39か所に掲載

実際のインタビューに基づいているので臨場感が豊かです。

### ② 「持続可能な社会」の実現に向けた「選択・判断」や「構想」などの場面を充実させました。

●学習段階「つなげる」

社会的な「選択・判断」や、地域や社会のこれからについて「構想」する場面を、学習段階「つなげる」としています。

(p.112・113、p.127、p.156・157)

●「SDGs とつなげて考えよう」

p. 162・163

第３学年の学習を「持続可能な開発目標(SDGS)」の視点からふり返り、これからの地域や社会、暮らしのあり方について考えることができるようにしました。

# 検討の観点と内容の特色

| 観点 | 内容の特色 |
|---|---|
| 教育基本法・学校教育法との関係 | ・教育基本法第1条の教育の目的及び同法第2条に掲げられた教育の目標を達成できるよう編集されている。また、同法第５条第２項の義務教育の目的及び学校教育法第21条に掲げられた義務教育の目標並びに同法に定められた小学校の目的及び教育の目標を達成できるよう編集されている。 |
| 学習指導要領との関係 | ・学習指導要領の目標・内容・内容の取扱いに準拠し、内容をもれなく扱い、適切に単元が構成・配列されている。<br>・社会の変化や課題に自ら対応していく資質や能力を育成するために、問題解決的な学習を基調として編集されている。 |
| 児童の発達段階に対する工夫・配慮 | ・体験的な活動や、生活体験とつなげる考え方を重視して編集されていて、興味や関心を高めながら学習に臨めるようになっている。<br>・グラフや地図、写真やイラストには適宜、着目ポイントが示されていて、資料の読み取りに困難が生じないようになっている。 |
| 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた配慮 | ・「問題解決的な学習の充実」、「自己調整力の育成」、「思考力･判断力･表現力の育成」、「社会的な見方･考え方を働かせた学習」に配慮して編集されている(本表の下の各項目を参照)。 |
| 資質・能力への対応 | ・「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱を踏まえて編集されている(本表の下の各項目を参照。「学びに向かう力、人間性等」については「自己調整力の育成に向けた配慮」の項を参照)。 |
| 問題解決的な学習の充実に向けた配慮 | ・小単元ごとに「みんなでつくった学習問題」、単位時間ごとに「この時間の問い」が例示されていて、問題解決的な学習の展開が促されるようになっている。<br>・本時から次時へと学習をつなげる視点を示した「次につなげよう」が見開きページごとに掲載されていて、単元を通して追究に一貫性が保たれるようになっている。 |
| 自己調整力の育成に向けた配慮 | ・見開きページごとに「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」のどの場面を学んでいるのかを確かめられる「インデックス」が設けられていて、見通しをもって学習を進められるようになっている。<br>・巻頭に問題解決的な学習の流れを一覧できる「社会科の学習の進め方」のページが設けられていて、学習の進め方について見通しをもつことができるようになっている。(**p.6･7**)<br>・「社会科の学習の進め方」の中に学び方をふり返る視点を示した「学習の進め方をふり返ろう」が掲載されていて、学習を自ら改善しながら進めていけるようになっている。(**p.7**)<br>・「つかむ」場面では、学習計画の立て方が丁寧に例示されていて、見通しをもった学び方を身につけられるようになっている。<br>・巻末の「３年生の学習をふり返ろう」の中に、働かせてきた「見方・考え方」についてふり返る視点が記載されていて、第４学年の学習に生かすことを促されるようになっている。(**p.160･161**) |
| 思考力・判断力・表現力の育成に向けた配慮 | ・「まとめる」ページでは、文章にまとめる、発表する、話し合うなどの多様な対話的な活動の例が紹介されていて、思考力・判断力・表現力が育成されるようになっている。<br>・「つなげる」ページでは、社会的な「選択・判断」をしたり、地域のこれからについて「構想」したりする、取り組みやすくて多様な対話的な活動の例が紹介されている。(**p.112･113、p.127、p.156･157**) |
| 知識・技能の定着に向けた配慮 | ・問題を解決していくうえで重要な言葉である「キーワード」が、必要に応じて語句解説も加えて側注欄に記載されていて、学習内容の習得が図られるようになっている。<br>・技能について解説した「学びのてびき」のコーナーが、学習活動の流れにそくして適宜設けられていて、学習を進めていくうえで必要な技能を系統的に習得できるようになっている。 |
| 「社会的な見方・考え方」を働かせた学習 | ・巻頭に「社会的な見方・考え方」とはどのようなことかを、第３学年の内容にそくして捉えることができる「社会科で使う見方・考え方」のページが設けられていて、「見方・考え方」を働かせた学習が促されるようになっている。(**p.5**)<br>・「まとめる」ページでは、単元学習で働かせた「見方･考え方」の例が、ふくろう博士のキャラクターのふきだしで示されている。(**p.21、p.42、p.65、p.81、p.93、p.111、p.126、p.141、p.155**) |
| 地図帳の活用 | ・地図帳の活用を促すページが設けられている。(**p.60･61**)<br>・地図帳の使い方が、巻末の「わくわく！社会科ガイド」で詳しく解説されている。(**p.170･171**) |

| | |
|---|---|
| ICT活用への対応 | ・巻頭に「タブレット型コンピューターを生かそう」のページが設けられていて、活用の仕方の多様な例が、社会科の学習と関わらせながら紹介されている。(p.2･3)<br>・タブレット型端末などICT機器の多様な活用例が、学習内容に応じて写真やイラストで紹介されている。(p.17、p.18、p.65、p.83、p.112、p.120、p.122ほか)<br>・教科書の紙面に印刷された二次元コードから、子ども自身が学習に活用できる動画、ワークシート、クイズ式教材などの多様なデジタル・コンテンツに簡単にアクセスできるようになっている。<br>・学習者用デジタル教科書と教材、教科書に準拠した指導者用デジタル教科書が発行される。指導者用デジタル教科書には、動画、アニメーション、フラッシュ型教材などの各種のコンテンツや機能が搭載される。 |
| 他教科との関連 | ・社会科と他の教科等との学習連携を示したイメージ図「他の教科などとのかかわり」が巻頭に掲載されていて、横断的に学習を進めていくべきことが意識されるようになっている。(p.5)<br>・巻頭に「生活科をふり返ろう」のページが設けられていて、生活科の学習内容や学び方を生かして社会科を学んでいけるようになっている。(p.4) |
| 人権への配慮 | ・学習活動の場面では、性や国籍の違い、障がいの有無に関わらず多様な子どもが互いに協力し合いながら取り組む様子が描写されている。(「もくじ」をはじめ全般)<br>・障がいのある人の買い物に配慮した商店の取り組みを紹介して、様々な立場の人が共に生きる社会の形成に向けて意識を高められるようになっている。(p.57) |
| 印刷・造本 | ・資料を大きく掲載できる幅広の判型であり、ランドセルや机への収納にも配慮されている。<br>・年間の使用に耐えうる堅固な製本であり、丈夫で軽量かつ写真や挿絵の表現力の高い再生紙が使用されている。環境への配慮から、再生紙と植物油インキが使用されている。<br>・表紙は抗菌加工されている。 |
| 書体・ポイント | ・ユニバーサル・フォントの使用を基本とし、本文には、ロービジョン(弱視)や読みに困難さがある学習障がいの子どもにも読みやすく配慮した「UDデジタル教科書体」が使用されている。<br>・フォントやポイントの違いにより、本文と資料、子どものノート例などを見分けやすくなっている。 |
| 表記・表現 | ・第2学年までの配当漢字は、漢字による表記が基本とされている。第3学年以上の配当漢字や固有名詞、社会科用語等には、見開きごとに「ふりがな」が付され、それとともに、平易な文章表現や語句解説により、読解に負担がかからないよう配慮されている。<br>・1文が数行にわたる場合には、読みやすい箇所で改行されている。 |
| 特別支援教育に関わる配慮 | ・障がいの有無や発達の特性に関わらず、誰もが読みやすいユニバーサルデザインの考え方に基づいて紙面が作成されている。色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすい配色になっている。また図版などは色だけでなく形や模様でも判別できるようになっている。<br>・見開きページごとに学習活動を3段階で示した「活動」を掲載して、誰にもわかりやすく学習の進め方が示されている。 |

## 2. 対照表

| 単元名・小単元名 | 学習指導要領の内容 | | 該当ページ | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|
| 1　わたしたちのまちと市 | (1)身近な地域と市区町村の様子 | | p.8-43 | 17 |
| 1　まちの様子 | 身近な地域の様子 | (1)-ア(ア)(イ)、イ(ア) | p.10-21 | 7 |
| 2　市の様子 | 市区町村の様子 | (1)-ア(ア)(イ)、イ(ア) | p.22-43 | 10 |
| 2　はたらく人とわたしたちのくらし | (2)地域に見られる生産や販売の仕事 | | p.46-93 | 20 |
| 1　店ではたらく人と仕事 | 販売の仕事 | (2)-ア(イ)(ウ)、イ(イ) | p.48-65 | 12 |
| 選択 2　工場ではたらく人と仕事 | 生産の仕事 | (2)-ア(ア)(ウ)、イ(ア) | p.68-81 | 8 |
| 選択 2　農家の仕事 | 生産の仕事 | (2)-ア(ア)(ウ)、イ(ア) | p.82-93 | 8 |
| 3　地いきの安全を守る | (3)地域の安全を守る働き | | p.94-127 | 17 |
| 1　火事からまちを守る | 火災 | (3)-ア(ア)(イ)、イ(ア) | p.96-113 | 10 |
| 2　事故や事件からまちを守る | 事故 | (3)-ア(ア)(イ)、イ(ア) | p.114-127 | 7 |
| 4　わたしたちの市の歩み | (4) 市の様子の移り変わり | | p.128-157 | 16 |
| 1　かわる道具とくらし | 道具 | (4)-ア(ア)(イ)、イ(ア) | p.130-141 | 7 |
| 2　市のうつりかわり | 交通や公共施設、土地利用や人口 | (4)-ア(ア)(イ)、イ(ア) | p.142-157 | 9 |
| | | | 計 | 70 |